

# 地質ニュース

昭和 37 年 11 月

第 99 号

1 9 6 2

解 説	わが国の層状含銅硫化鉄 鉱床（キースラーガー）について③……………竹田英夫…1
	地質絶対年代測定に関する諸問題……………J. L. Kulp…10
トピック	人工地震……………市川金徳…13
	岡山県津山市から化石獣類が発見された…河合正虎…16
	自動式ダイヤモンド・カッティングホイールで 岩石・鉱物の薄片を作る……………宮本昭正…18
	天然記念物④—岩屋観音窟……………服部富雄…20
講 座	宮中写真地質講座（4）……………松野久也…24
	花粉のゆくえ（2）……………徳永重元…30
海外旅行	インドに旅して⑤……………早川正巳…36
	支所・駐在員事務所……………大阪駐在員事務所…44
	学会ニュース……………23

## 編 集 地 質 調 査 所

### 表紙の写真

### 造 礁 珊 瑚 九 州 路 ⑧

奄美大島群島には新生界の石灰岩がよく発達している。これは造礁珊瑚および深海珊瑚類を主とする硫球石灰岩層とより新しい隆起珊瑚礁とからなる。隆起珊瑚礁は奄美大島群島唯一の飛行場のある喜界島に広く分布して低地を形成し、また島をとりまいている。これはおもに造礁珊瑚からなる。造礁珊瑚は熱帯亜熱帯の浅海に棲む珊瑚の一種で、炭酸石灰質の珊瑚礁を形成する。奄美大島笠利半島で左手前は花崗岩、中央から右は造礁珊瑚、遠景は砂丘である（右）

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社

キャノン P キヤノン 50mm F1.8 f 8 125分の1秒  
ネオパン SS D-76 月光 V-2 コレクター